

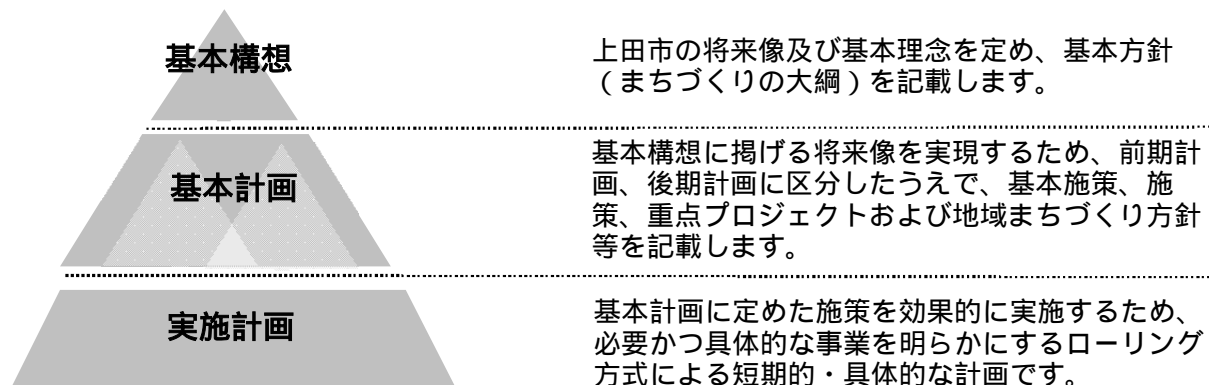
## 丸子地域協議会会議次第

平成 19年 1月 15日(月) 1330~  
丸子地域自治センター 4階 講堂

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項等
  - (1) 丸子地域まちづくり方針「計画シート」について  
地域特性と発展の方向  
地域まちづくり方針
  - (2) その他
- 5 その他
- 6 閉 会

## 総合計画の構成

総合計画は「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層により構成されます。



## 新生「上田市」建設計画の構成

重点施策	施策と主要事業	地域別整備の方針
1 新たな自治の創造	認め合い 自ら動き こせいきわだつ	(1) 上田地域
2 少子高齢社会への環境整備	知恵集め 技術磨き 未来ひらく	(2) 丸子地域
3 にぎわいと交流の促進	水跳ね 緑かがやき 文化はぐくむ	(3) 真田地域
4 安心・快適な生活基盤の整備	生活快適 住んでてよかった	(4) 武石地域
	支え合い 健やかに 女男いきいき	
	学び 育ち 人かがやく	

# 丸子地域まちづくり方針「計画シート」(集約1 - 1)

## 地域特性と発展の方向

地域内に集積している製造業を中心とした産業資源や技術力を生かし、雇用の受け皿として産業の活性化を図ることにより新市の発展を支えていきます。

また、生活環境の整備によって職住近接のゆとりある生活空間を形成するとともに、丸子温泉郷や豊かな自然・文化を生かすことで、新市における心和む健康の里としての機能や、生涯学習の里としての機能を担っていきます。

地域内に集積している製造業を中心とした産業資源や技術力を生かし、雇用の受け皿として産業の活性化を図ると伴に、**観光・文化活動の発展により地場産業の創造・活性化の基盤を整えること**により新市の発展を支えていきます。

また、生活環境の整備によって職住近接のゆとりある生活空間を形成するとともに、丸子温泉郷や豊かな自然・文化を生かすことで、新市における心和む健康の里としての機能を担っていきます。

地域内に集積している製造業を中心とした産業資源や技術力を生かし、~~雇用の受け皿として産業~~の活性化を図ることにより**雇用を促進**し新市の発展を支えていきます。

また、生活環境の整備によって職住近接のゆとりある生活空間を形成するとともに、丸子温泉郷や豊かな自然・文化を生かすことで、新市における心和む健康の里としての機能を担っていきます。

地域内に集積している製造業を中心とした産業資源や技術力を生かし、雇用の受け皿として産業の活性化を図ることにより新市の発展を支えていきます。

また、**福祉の充実**や生活環境の整備によって職住近接のゆとりある生活空間を形成するとともに、丸子温泉郷や豊かな自然・文化を生かすことで、新市における心和む健康の里としての機能を担っていきます。

**自然環境、特に緑と水の保全を目的とする地域として、生活環境を整備し、住民が人間らしい生活を営むために、職住近接のゆとりある生活空間を形成します。**

**このゆとりある生活空間を形成する原動力として、地域内に集積している製造業を中心とした産業資源や技術力を生かし、新時代に即した新技術の開発を育成する環境整備に心がけ、安定した雇用の受け皿として、産業の活性化を図るとともに日常生活に必要な商店街等、諸施設の整備を行いコンパクトな街づくりを目指します。**

また丸子温泉郷の**温泉文化や農村部の里山文化**を生かし新市における心和む健康の里としての機能、**音楽・芸術・学術などを中心とした生涯学習の拠点として、新市の発展を支えていきます。**

自然環境の保全、教育環境の整備によって、自然と人との共生、人と人との共生のできる地域づくりをしていきます。

少子化対策と健全な子どもの育成を支えていきます。

## 丸子地域まちづくり方針「計画シート」(集約1 - 2)

区 分	地域まちづくり方針(案)	
まちづくり基本方針1	地域自治センターの機能	本庁からの権限委譲、予算規模、住民窓口の対応(課の統合など疑問)、センター長の特別職、区長会との連携強化、諸施設の指定管理者制度
まちづくり基本方針2	観光資源の連携	霊泉寺、大塩、鹿教湯の観光資源の振興を図り、自然環境豊かな特色を生かし丸子温泉郷を中心とした信州国際音楽村、丸子八景等の観光ルートの連携を図る。
まちづくり基本方針2	新たな産業の創出と企業誘致	新たな発展のためには、新しい産業、未来型の工業化が必要である。特に工場誘致に対しては、工場誘致対策チームを設置し積極的な誘致活動に取り組むとともに、誘致企業の将来における雇用創出効果や税収入、産業波及効果など、総合的に判断し、場合によっては土地の無償提供や進出時の税免除など各種の優遇対策を検討していく。
まちづくり基本方針3	貴重な自然や地域文化と調和できる地域運営を目指す	依田川流域を親水性にし、ホタル、魚等が持続可能な環境整備と集団間伐による里山の保全と活用を図り、地域の活性化に取り組む。
まちづくり基本方針3	河川の景観と整備	完成間近の「りんどう橋」の景観を生かして周囲を整備し、新名所としての造成を希望する。 「りんどう橋」の下の河川を整備し、子どもの遊び場、親子ふれあいの場とし、右岸、左岸に四阿を造りお年寄りの憩いの場に、健康増進の器具などを設置し年代を超えた集まりの場としたい。
まちづくり基本方針3	自然環境の保全と生物にやさしい水辺作り	丸子地域を流れる依田川源流の山々の自然景観を保全し緑豊かな山々を創出し河川が本来有している生物の良好な生育環境とする。また、千曲川の上流となるため渇水期においても適切な水量と水質を確保し、人々の生活に大切な水資源の保全に努めるとともに美しい自然環境と川の流れを将来に引き継いで行く。
まちづくり基本方針3	里山文化の継承と保全	水資源の確保のためにも里山として培われた知恵や生活スタイルは後世に継承されなければならない。山林の手入れ、水田の確保、地産地消の推進、荒廃農地の復旧などに努める。担当住民は自然環境保全のための役割を十分に理解し、新市の癒し空間の創出を目指す。
まちづくり基本方針3	共生のできるまちづくり、ひとづくりの推進	丸子地域の自然は地域住民の共有財産として次代へ引き継ぐことが大切です。豊かな住環境を作り出してくれる依田川、里山などの自然環境の保全をします。 次代を担う子ども達が安心、安全、心豊かに生活できる環境作りを進めていきます。 地域の有識者などとふれあい、地域に伝えられている習慣などを学ぶことにより、文化の継承、世代を超えた地域の人々との交流を促進します。 どのような状況の子どもも義務教育を受けられる保障をします。 新市を担う人づくりを学校、企業、地域住民、行政と連携していきます。
まちづくり基本方針3	空き地広場・河川公園整備	身近な場所に子どもや高齢者が利用しやすい公園の整備、水や緑とふれあう事の出来る、河川空間の整備に取り組む。
まちづくり基本方針4	居住空間、商業地域に緑を保全する	自然環境の保全とゆとりある生活空間を形成するために、堤防道路と腰越入り口から下丸子までも道路に樹を植え、6キロのグリーン地帯を作り出す。緑空間の中に生活に密着した店や病院、学校、福祉施設、文化施設などを配備し、歩いて楽しめる、ゆとりある街を造るため、居住住民と議論をしながら、全地域の英知を集め現実に向け活動します。
まちづくり基本方針5	医療施設 丸子地域に産婦人科医院を設置してもらいたい	丸子地域には安心して子供が産める病院がない。上田市産院まで行くには時間がかかり、道中車で行くにも危険が多い。「子供を産みたいがとても不安だ」そんな声が若い婦人から多く聞かれます。産婦人科を設置するにも医者が不足していると言うことで片付けられては困ります。 丸子地域に助産士を養成する学校が欲しい。又助産士を希望する人には行政で奨学金制度を作り助産士を増やして、上田市産院を中心に各地域とのネットワークを作り安心して産める様提案します。

## 丸子地域まちづくり方針「計画シート」(集約1 - 2)

区 分	地域まちづくり方針(案)	
まちづくり基本方針5	持続的な「地域力」の確保	少子高齢化に伴い人口減少が避けがたい現在、高水準にまで達した社会福祉サービスの水準を維持していくかが課題である。これからは、すべての公共施設の有効活用を図る為、配置見直し・転売・転用・廃止(例、学校施設を福祉施設に転用する)など、補助金を投入した施設の目的外利用を大幅に認める緩和措置も必要となる。これまでの質の高いサービスを提供し続けることが不可能になると、地域社会は衰退していく。そうならないよう市民相互が知恵と工夫を出し合い、自治会・区・NPO・ボランティアなどとの「市民協働」によって持続可能
まちづくり基本方針5	子育てしやすい地域	産科・小児科などの医療の充実を図ります。また、子育て支援施設や児童館を整備して子どもたちを取り巻く環境を整え、安心して子育てできる地域をつくります。
まちづくり基本方針5	子育てと高齢者医療の充実	各種産業の発展に伴い就業者の生活と環境の整備が重要です。仕事と子育ての両立を目指し子育ての支援体制を作ります。同様に今後も増加する高齢者の福祉活動と医療体制を充実し、完結型の地域となるよう整備を進めていきます。
まちづくり基本方針5	少子化	安心して子どもを産めて、育てられる地域としたい。(産婦人科の医師不足で丸子地域には産婦人科が無く、安心して子供を産めないとの声が強。市長との懇談会でも問題として出しているがまちづくり方針へ入れてもらいたい。)
まちづくり基本方針5	高齢者	カネボウ跡地に高齢者施設を早期に建設して欲しい。(中丸子保育園が出来て良かったが、子供が高齢者施設に行き来できれば年寄りも元気がもらえる。)
まちづくり基本方針5	福祉・医療、健康増進の充実	高齢者・障害者・地域・児童・少子化対策・子育て支援等福祉全般と医療・健康増進の充実により、人に優しい地域づくりや元氣な住民を増やすことで地域の活性化、新市の発展につなげる。
まちづくり基本方針5		高齢者世帯が多くなったこの地域に若者世帯が移住、定住できるように地域内に産婦人科を設置し、安心して子供を産める環境を整え、子育て支援を充実させ子供の数を増やす。また、障害を持った者が安心して生活ができ、教育が受けられ、雇用される地域にする。また、通学路の整備を行い安全な道、交通の便を良くすることなどずっと住み続けたい場所にする。
まちづくり基本方針5	少子化対策	結婚適齢期を越えた若者が多いが、一方子どもが少ない。福島県等の対策を参考にしながら、住民と行政が連携し、企業や団体の協力を得ながら、子どもの出産ができる環境づくりに努めます。
まちづくり基本方針5	心豊かな子どもの育成・高齢者ふれあい施設の整備	各地位の里山を整備、児童館的な集まりの場を作る。各地域でのサークル活動の高揚、ふれあいの場を整備推進する。
まちづくり基本方針5	明るい住み良い町づくり推進	核家族が進んでいる現在、学校教育のみに頼っている。また、親から子へ、親から孫へ愛情ある常識等指導が欠如している。更に物質の社会・金銭の社会・自己中心的な社会による孤立した子どもとなり、強く生き抜く力が不足している。よって堪える力、我慢する心、物・人・自分を大切にすることを、家族・地域・行政の連携により支えていきます。
まちづくり基本方針6	幼児・青少年の教育・育成	保育園の民間委託、小・中学校の整備、地域の育成会、体験学習などの充実、地域の歴史・文化の掘り起こし
まちづくり基本方針6	特色ある学校教育の実現	学校教育は、学習者個人の自己実現を目的にすると同時に、地域愛を感じる最初の大事な機会と捉え、まちづくりの基本と考えます。子供たちにとって、学校や地域の大人によって自己現実を助けられ、理解され、大切にされたという実感を持つことほど、地域愛を育むうえで大切なことはありません。学習者が教育の主権者であるという理念を実現する為の教育制度を提言し、地域が支える学校づくりを創造します。丸子地域の特色として、先進的・本質的な教育環境の創造実践を進めます。
まちづくり基本方針6	「青少年の健全育成・人材の育成」対策の強化	犯罪の低年齢化、青少年の自殺増加、いじめ問題等の社会現象を踏まえ、食育・体育・精神発達支援の強化や各学校設備の充実・特色作りの支援により、青少年の健全育成をし、更には、人材の育成に発展させることで、健全で発展性のある地域づくりをする。

## 丸子地域まちづくり方針「計画シート」(集約1 - 3)

地域まちづくり方針		追加・修正項目
軽快な交通ネットワークの整備	<p>東京と中京を結ぶ国道254号、上小と諏訪を結ぶ国道152号が交差するなど、丸子地域は交通の要所であるため、大型車の交通量が多く、引き起こされる騒音や渋滞によって住環境などが悪化しており、また、国道254号は代替路線や緊急時の迂回路がないといった課題もあります。</p> <p>上田地域都市環状道路の丸子地域内の整備や<b>その他の</b>道路網整備を進め、<b>町の市街地</b>を通過する車両の分散で騒音や渋滞を減らすことによって、安心・安全な環境の構築を目指すとともに、新市内の人・物・情報の循環と地域外交流の促進を支えていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大屋駅周辺の渋滞解消のため交差点の右折レーン等の整備を図る（上田塩川線）（</li> <li>・その他 地域高規格道路など、町の市街地 地域内</li> <li>・平井寺及び三才山トンネルの早期無料化実現</li> <li>・通学のための公共の交通機関を整備する</li> <li>・丸子地域の循環バスが長和方面（依田窪病院へ）、旧上田市内へも循環する。又は上手く接続できるようにする。</li> <li>・主要道路の交差点に右折レーンを設け、渋滞を減らす。</li> </ul>
健康×観光×自然=交流人口の拡大	<p>豊かな自然環境に加え、丸子温泉郷といった観光資源や医療機関を中心とした健康づくりの環境に恵まれています。また、信州国際音楽村周辺においては、住民の創意と工夫のもとに音楽と自然とが調和した公園づくりが進められています。</p> <p>さらに、アメリカ合衆国ブルームフィールド市郡との友好提携やアップウィズピープルへの係わりなど、国際親善の経験と実績が丸子地域には蓄積されています。</p> <p>こうした丸子地域特有の資源を最大限に生かし、世界を視野に入れた新市の交流人口の拡大に取り組んでいきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・～資源を最大限に生かし、<b>各資源の連携を図ることで世界を視野に～</b></li> <li>・自然環境を守るために、ゴミの減量・リサイクル・リユースを積極的に進めます。水質を守り自然環境を観光につなげます。</li> <li>・～恵まれています。<b>これらの環境を生かし、長寿県としての誇りを基に市内住民はもとより世界に向けて蓄積されたノウハウを発信するとともに健康づくりのより高度な技術の開発と環境整備に努めたい。</b>また、信州国際音楽村～</li> <li>・休耕田畑の有効活用を行い、美しい自然環境を保っていく。</li> </ul>
健康づくりの整備		<p>高齢化社会に対応した健康づくりに取り組むため、温泉施設を利用した丸子地域特有の資源を生かし、充実した介護医療に取り組む。</p>
新たな産業ブランドの創出と県内外への提供	<p>新市において特に依田窪地域の玄関口としての役割を担うため、地域内商店街へのゆとり空間の創出や、顧客ニーズに合わせた商業経営ができるよう商業の集積を行うとともに、後継者の育成を支援していきます。</p> <p>また、陣場台地ではその土壌の特性を生かし、加工用ブドウ畑の造成を今後も推進するとともに周辺環境の整備を進めることによって、新たな産業ブランドの創造を目指し、新市の魅力を高めることにつなげていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の商店街が活気づくように街並みの整備や空店舗対策の推進</li> <li>・～新たな産業ブランドの創造と、<b>丸子地域への訪問者数の拡大</b>を目指し、～</li> <li>・商業の部分に肉付けが必要</li> <li>・地域内に集積されている技術等はもちろん、ものづくり、技術開発、研究開発などの重要性を学校教育の中に取り入れる仕組みを考え、新たなブランド創出の基礎作りに力を注ぎ、新時代に合わせた産業の担い手を積極的に作り出すことを目指す。を冒頭に追加する</li> <li>・陣場台地のブドウ畑の造成</li> <li>・景観の優れた地域の特性を生かしワイナリー、別荘地など観光資源としても価値ある地域であり総合的に開発する。</li> </ul>
生涯学習活動拠点の充実と新図書館の整備	<p>生涯学習の拠点として、丸子文化会館（セレスホール）や信州国際音楽村の充実を図ります。</p> <p>さらに、生涯学習などの市民活動からビジネス活動まで様々な要望に応えることのできる、人・物・情報が行き交う新図書館の整備を進めます。新図書館では従来の図書館機能を充実させるだけでなく、地域に根ざした資料・情報の収集と発信を行います。また、新図書館に集う人的交流により生み出されるネットワークを生かし、地域に目を向けた様々な活動を促進することで、丸子地域や新市の活性化を図っていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・～信州国際音楽村、<b>鹿教湯健康センター（クアハウスかけゆ）</b>の充実を～</li> </ul>
可能性を秘めた雇用・居住・福祉の拠点整備	<p>㈱カネボウ丸子工場跡地は旧丸子町土地開発公社（現上田市土地開発公社）が代行買収し、平成21年度までの計画的な取得を続けています。この広大な土地の活用については、新たなにぎわいと憩いの場として、雇用・居住・福祉において丸子地域や新市の拠点となるよう、住民の意見を聴きながら整備を進めていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃工場跡地等が残存し、スプロール化が進行しているので跡地活用についても合わせて検討を図る。</li> <li>・新規優良企業の誘致</li> <li>・親が育児の悩みについて気軽に相談でき、また親子（幼児）が安心して遊べる場所（できれば全天候型）を作り子育て支援を行う（子を持つ親同士の交流）</li> </ul>

丸子地域 B